

申8号「モビリティ・サービス系統における体制見直しについて」に対する申し入れ② 交渉速報 (要旨)

5 長岡統括センター乗務室の車掌行路の一部で越後湯沢駅において、「駅業務等」を設定した目的を明らかにすること。

(組 合) 具体的な業務内容、目的は何か。

(会 社) 業務内容は改札の補助、目的は活躍フィールドの拡大である。

(組 合) 今後他の箇所でも行う可能性はあるのか。

(会 社) 今後も検討していきたい。

6 新潟統括センター乗務室・長岡統括センター乗務室の運転士交番に車掌行路の一部を融合する目的を明らかにすること。

(組 合) なぜ運転士交番に車掌行路をいれたのか。

(会 社) 将来にわたって鉄道オペレーションを維持していくために融合と連携を加速していきたい。

7 長岡統括センター乗務室の運転士交番に融合されている車掌行路に「駅業務等」と設定した理由を明らかにすること。

(組 合) 駅業務等とは新幹線列車扱いという事で良いか。

(会 社) そうである。

(組 合) 駅業務等だが企画等に変わる事はあるのか。

(会 社) ない。新幹線列車扱いを行ってもらう。

【設備関係】

8 各統括センター各箇所の社員休憩室、浴室等について所属する社員が使用できるようにすること。

(会 社) 統括センター化のメリットであり、統括センターの判断となるが職場に確認が取れれば使用可能である。

(組 合) 了解した。

【お客さまサービス関係】

9 長岡駅においてお客さまのサービス低下とならないよう乗換等旅客案内を行える体制とすること。

(組 合) 社員はお客さまから苦情を受けているが把握しているか。

(会 社) 投書やグリーン情報には上がっていないが、社員からの声で認識はある。放送ではなく分かりやすい案内表示をしてほしいという意味で認識している。長岡駅の実態を把握し、より良いサービスを検討していく。